

■ ニュースフラッシュ見出し (2004年1月～8月)

「ニュースフラッシュ」は JOGMEC 金属資源情報センターが毎週水曜日に発行しているニュースレターです。記事はインターネット上 (http://www.jogmec.go.jp/mric_web/) でご覧いただけるほか、ファックスによる配信も行っておりますので、金属資源情報センターまでお問い合わせください。

サンティアゴ事務所発

[1/22 付 No. 1]

- チリ財務大臣、鉱業業界に加速減価償却の適応の放棄を要請
- チリ CODELCO、Caletones 銅製錬所の酸素プラント事故で生産量半減
- チリ CODELCO、20 万 t の自社在庫の販売開始を発表

[1/29 付 No. 2]

- チリ・元大統領 Frei 議員、鉱業ロイヤルティ導入に反対の立場を取る
- チリ・鉱業大臣、鉱業ロイヤルティ導入を再度否定する
- チリ・Antofagasta Plc.、操業する 3 鉱山の 2003 年生産量前年比 2.4%の伸び

[2/5 付 No. 3]

- チリ鉱業審議会、政府閣僚と鉱業ロイヤルティに関する会合を持つ
- チリ Phelps Dodge 社、Ojos del Salado 銅鉱山を再開する
- チリ Cerro Colorado 銅山にてストライキを実施

[2/19 付 No. 5]

- チリ CODELCO、今後 10 年で生産の主体を坑内採掘に転換する
- チリ CODELCO 労働組合、鉱業ロイヤルティ導入の支持を表明

[2/26 付 No. 6]

- チリ・Pascua-Lama 金銀鉱床、Barrick 社は 6 月までには生産開始時期決定

[3/4 付 No. 7]

- チリ・鉱業ロイヤルティに関し、与党連合が政府に圧力をかける

[3/25 付 No. 10]

- チリ・鉱業ロイヤルティ法案が国会に提出される

[4/1 付 No. 11]

- チリ・上院委員会、CODELCO からの国防税の見直しを提案
- チリ・鉱業大臣、ENAMI への資金投入を約束する
- チリ・野党リーダー、鉱業ロイヤルティ導入への反対を主張

[4/8 付 No. 12]

- チリ銅委員会 Cochilco、2004 年の銅価平均予測を 1.2US ドル/lb に修正
- アルゼンチン天然ガスの輸出制限、チリのエネルギー事情に影響の可能性

[4/15 付 No. 13]

- チリ ENAMI Ventanas 製錬・精錬所の譲渡額を増加した法案が議会にて審議される
- チリ Escondida 銅山、低品位硫化鉱のバクテリアリーチングに 870 百万 US ドルの投資を発表

[4/28 付 No. 15]

- チリ・鉱業ロイヤルティに関する政府案を発表
- チリ・ロイヤルティ徴収は 2007 年以降か
- アルゼンチン天然ガス供給制限の影響は CODELCO や Escondada 鉱山にはない
- チリ・Collahuasi 銅山、2004 年は記録的な生産量になる

[5/13 付 No. 16]

- チリ Ventanas 製精錬所の譲渡法案、下院の鉱業委員会が承認
- チリ CODELCO、Gaby 銅鉱床プロジェクトのパートナーを8ヶ月内で選考する
- チリ銅委員会、2004年の平均銅価予測を126~130¢/lbに上方修正
- チリ鉱業ロイヤルティ、数週間内に議会に提出される予定
- チリ Ventanas 製精錬所の譲渡法案、下院を通過した
- チリ CODELCO、資産価値を10年間で倍増
- チリ Spence 銅山開発、鉱業ロイヤルティの影響を受ける可能性あり
- チリ鉱業大臣、鉱業ロイヤルティ政府案を修正中

[5/27 付 No. 18]

- チリ・鉱業ロイヤルティの支持派においても、内容を巡り意見が分かれる
- チリ・野党から、鉱業ロイヤルティは違憲であるとの主張
- チリ・CODELCO、Potrerillos 製錬所の能力拡張を完了
- チリ・上院議会の特別委員会、鉱業ロイヤルティは、州の資金とすべきと主張
- チリ政府、鉱業ロイヤルティの法案提出を延期

[6/3 付 No. 19]

- チリ鉱業審議会、2004年の1~4月の納税額は245百万US\$

[6/17 付 No. 21]

- チリ・CODELCO、チリ鉱業審議会を一時的に脱退

[7/1 付 No. 23]

- チリにて APEC 鉱業大臣会議を開催
- 日本政府代表团、チリ鉱業ロイヤルティへの懸念を表明
- チリ・Ventanas 製錬所の譲渡法案、上院委員会で検討中

[7/8 付 No. 24]

- チリ・鉱業ロイヤルティ政府案、未だ議会に提出されず
- チリ・CODELCO、中国 Minmetals 社からの資金調達を検討する
- チリ・Collahuasi 銅山におけるストライキの開始、政府の調停で一時延期
- チリ鉱業審議会の会長に William Hayes 氏が再選

[7/15 付 No. 25]

- チリ政府、鉱業ロイヤルティのための法案を議会に提出

[7/22 付 No. 26]

- チリ鉱業大臣、ENAMI の Quebrada Blanca 権益の売却も検討
- チリ政府、ロイヤルティ法案の早ければ8月上旬に結論

[7/29 付 No. 27]

- チリ・鉱業ロイヤルティ法案、下院議会にて否決

[8/19 付 No. 30]

- チリ上院議会 ENAMI Ventanas 製錬所の CODELCO への譲渡可決
- チリ上院議会鉱業ロイヤルティ法案否決
- ブラジル CVRD、Carajas 銅鉱山生産順調な滑り出し
- 2004年のチリ銅生産は前年比9.7%増
- 2004年上半期 CODELCO 利益過去最高に
- チリ・アルゼンチン両国政府 Pascua-Lama 金鉱床開発のためのプロトコル調印
- Cerro Casale 鉱床開発にファイナンス獲得か?
- チリ 2003年鉱業探鉱開発権認定前年比24%増加
- チリ政府 CODELCO と Minmetals との協議開始を承認

[8/26 付 No. 31]

- チリ・2004年上半期 SX-EW 銅減少、硫化鉱増加

- チリの7月銅輸出額、前年同月比89%増
- ブラジル・CVRD 第2四半期純益32%増
- チリ・Cerro Casale 鉱床開発のファイナンスは未定
- チリ政府、新たな鉱業ロイヤルティ案
- チリ・Chuquicamata 鉱山坑内開発コスト5億ドル

リマ事務所発

[1/22 付 No. 1]

- ペルー・Gold Fields 社が Cerro Corona 金・銅鉱床開発プロジェクトを取得
- ペルー・SPCC 社、ロイヤルティ法案可決なら Las Bambas 銅鉱床入札に不参加
- ペルー・2005年には年産金量が185~190tとの予測値
- ペルー・2003年の鉱山事故死亡者数は減少
- ボリビア・地質鉱山局と鉱山技術サービス局が統合
- ボリビア・COMIBOL が保有鉱区の探鉱を強化
- ペルー・Dynacor 鉱山社(カナダ)が Yanacocha 金山近くで金探鉱を開始

[1/29 付 No. 2]

- ボリビア・Kori Kollo 金山の2003年産金量は15万オンス
- ペルー・Cajamarquilla 製錬所の2003年亜鉛生産量は13.0万t
- ペルー・Marcona 銅鉱床に CODELCO が関心

[2/5 付 No. 3]

- ペルー・2003年の鉱産物輸出額は前年比19%増の45.3億ドル
- ペルー・主要非鉄4社の2003年の純益額
- ペルー・AngloGold 社が La Rescatada 金鉱床探査プロジェクトの現況を発表

[2/12 付 No. 4]

- ペルー・SPCC 社の鉱山・製錬所の2003年生産実績等

- ペルー・Yanacocha 金山の2003年産金量実績と2004年産金量予定

- ペルー・Las Bambas 銅鉱床の入札時期は第2四半期に延期か

[2/19 付 No. 5]

- ペルー・2003年の主要鉱産物生産量
- ペルー・Antamina 鉱山の2004年の銅・亜鉛生産量見通し

- ペルー・Inca Pacific 社が Magistral 銅鉱床開発プロジェクトの100%権益取得

[2/26 付 No. 6]

- ペルー・Manhattan 鉱山社、Tambogrande 銅鉱床開発に係る政府側のオプション契約破棄に調停を申請

- ペルー・新エネルギー鉱山大臣が就任

- ペルー・Pierina 金山の今年の産金量は前年比約3割減の64万オンス

[3/11 付 No. 8]

- ペルー・2004年の鉱産物輸出は前年比大幅増額でスタート

- ペルー・2003年の鉱区申請件数は前年比58%増と大幅に増加

- ペルー・La Zanja 金鉱床の開発を決定、操業開始は2005年下期

- ペルー・Oroya 製錬所が2005年に亜鉛製錬プラントの一部操業停止を決定

- ペルー・新エネルギー鉱山大臣が鉱業ロイヤルティ法案に慎重姿勢を求める

[3/18 付 No. 9]

- ペルー・Inca Pacific 社が Magistral 銅鉱床開発のF/S開始

- ペルー・Toromocho 銅鉱床の鉱量が大幅に増加と David Lowell 氏が発言

[3/25 付 No. 10]

- ペルー・CVRD 社がトレド大統領に Las Bambas 銅鉱床開発への強い関心を表明

- ペルー・Rio Tinto 社が大規模銅鉱床を発見か

- ペルー・閉山法の施行細則案が公表

[4/1 付 No. 11]

- ペルー・政府が Las Bambas 銅鉱床の入札日程を発表
- ペルー・Cerro Verde 鉱山の硫化鉱開発は近く正式決定
- ボリビア・San Bartolome 銀鉱床の開発工事は今年7月開始の予定
- ペルー・鉱業ロイヤルティ法案の推進派が法案の修正(中小鉱山除外)を提案
- ペルー・Rio Tinto 社の南米探査責任者が大規模銅鉱床発見の報道を否定

[4/8 付 No. 12]

- ペルー・鉱業一般法の改定案作成を目的に特別委員会を設置
- ペルー・操業中鉱山に対する閉山計画書の提出期限を1年間延長

[4/15 付 No. 13]

- ペルー・San Antonio de Poto 金鉱床開発プロジェクトの入札を5月に公示
- ペルー・Yanacocha 鉱山の今年の鉱業投資額は260百万ドル
- ベネズエラ・Choco 10 鉱山の操業開始は2004年第4四半期

[4/22 付 No. 14]

- ペルー・政府保有大型鉱業案件の今後の入札見通し
- ペルー・Alto Chicama 金鉱床開発に係るEIA(環境影響調査)報告書が認可
- ペルー・Newmont 鉱山社が金探査プロジェクトに参入
- ペルー・SPCC 社が Los Chancas 銅鉱床のF/Sを近く開始
- ペルー・Monterrico Metals 社が Rio Blanco 銅鉱床の開発規模拡大を計画

[4/28 付 No. 15]

- ペルー・Newmont の南米探査はペルーに集中
- ペルー・Rio Blanco 銅鉱床開発プロジェクトに暗雲

[5/13 付 No. 16]

- ペルー・政府は鉱業ロイヤルティ税の独自案を国会に提出
- ペルー・Yanacocha 鉱山、年産金量100tペースで生産
- ペルー・Toromocho 銅鉱床開発プロジェクトのプレF/Sが本格化
- ペルー・産金メジャー各社が金探査を積極化
- ペルー・Minas Conga 金・銅鉱床開発プロジェクトの長期計画
- ペルー・政府の鉱業ロイヤルティ法案に反対意見相次ぐ

[5/20 付 No. 17]

- ベネズエラ・Hecla 鉱山社(米)が来年末にIshidora 鉱山の操業を開始
- ペルー・AngloGold 社が La Rescatada 金鉱床探査プロジェクトから撤退
- ペルー・Las Bambas 銅鉱床の入札日が入札予定者の要請により延期
- ペルー・2004年第1四半期の主要鉱産物生産量

[5/27 付 No. 18]

- ペルー・鉱業ロイヤルティの新法案をエネルギー鉱山委員会他で検討
- エクアドル・Mirador 銅・金鉱床開発プロジェクトは年内にも工事着手

[6/3 付 No. 19]

- ペルー・エネルギー鉱山委員会他が鉱業ロイヤルティの新法案を作成
- ペルー・Las Bambas 銅鉱床の民間譲渡に地元の村落団体が反対表明
- ペルー・2004年1~4月期の鉱区申請件数は前年同期比30%減と大幅に減少
- ペルー・Rio Tinto 社、Chariot Resources 社と Marcona 銅鉱床の権益売却交渉を開始

[6/10 付 No. 20]

- ペルー・Cerro Verde 鉱山の硫化鉱採掘の開始は2007年第1四半期を予定

- ペルー・国会が鉱業ロイヤルティ法案を可決

[6/17 付 No. 21]

- ペルー・Cerro Verde 鉱山拡張の環境影響調査(EIA)報告書を政府が不認可
- ペルー・国会可決の鉱業ロイヤルティ法案にトレド大統領が異議申し立てか
- ペルー・Las Bambas 銅鉱床の入札に対し撤退表明相次ぐ

[6/24 付 No. 22]

- ペルー・Chariot Resources 社が韓国系グループと Marcona 銅鉱床の探鉱・開発を計画
- ペルー・政府が国会可決の鉱業ロイヤルティ法案の修正を検討
- ボリビア・COMIBOL(鉱山公社)が鉱山の自社操業の再開を政府に要請か

[7/1 付 No. 23]

- ペルー・トレド大統領が鉱業ロイヤルティ法を承認・公布
- ペルー・中国が今後の鉱業(銅・亜鉛)投資に関心を表明
- ベネズエラ・Las Cristinas 金鉱床の開発工事が近く開始

[7/8 付 No. 24]

- ペルー・鉱業ロイヤルティ法の政府修正案をエネルギー鉱山委員会が一部承認
- エクアドル・David Lowell が Warintza 銅探鉱プロジェクトの権益を獲得

[7/15 付 No. 25]

- エクアドル・Corriente Resources 社(加)が Mirador 鉱床近くで新鉱床を発見
- ペルー・Cerro Lindo 鉱床開発の環境影響調査(EIA)報告書を政府が認可
- ペルー・休廃止鉱山の環境汚染対策を法律化
- ペルー・Las Bambas 銅鉱床の入札日を 8 月 31 日に延期

[7/22 付 No. 26]

- ペルー・2004 年の鉱業・資源開発税分配金は前年比 58%増
- エクアドル・Mirador 銅鉱床開発 F/S は 8 月終了
- エクアドル・Junin 銅鉱床の探査を近く再開

[7/29 付 No. 27]

- ペルー・Rio Blanco 銅鉱床 2007 年内操業の見通し
- ペルー・地元 Aruntani 社が産金会社として大きく成長

[8/12 付 No. 29]

- ペルー・SPCC 社の 2004 年上半期の純益は前年比 5 倍増
- ペルー・Las Bambas 銅鉱床の入札に依然 9 社が関心
- ペルー・2004 年上半期の主要鉱産物生産量

- ペルー・2004 年上半期の鉱産物輸出額は 30 億ドルを突破

[8/19 付 No. 30]

- ペルー・野党第二党の国民連合が鉱業ロイヤルティ法の廃止法案を提出
- ペルー・鉱業ロイヤルティ法の改正法を公布
- ペルー・Chariot Resources 社が Marcona 銅鉱床の開発計画を発表
- ペルー・Yanacocha 鉱山が Cerro Quilish 金鉱床の精密探鉱を開始

[8/26 付 No. 31]

- ペルー・Rescatada 金鉱床探査を AngloGold 社が Aruntani 社と共同で継続
- ペルー・Las Bambas 銅鉱床の入札は予定通り 8 月 31 日に実施
- ペルー・鉱業協会が鉱業ロイヤルティ法に対する違憲訴訟を準備

メキシコ事務所発

[4/8 付 No. 12]

- Campo Morado 鉱区で本格調査開始
- バンクーバーの JR、メキシコの複数鉱区を獲得
- 求む JV 先、資金確保が待たれる有望案件
- 開発が進むチワワ州の金銀鉱山
- 活況を呈するメキシコ鉱業

[4/15 付 No. 13]

- メキシコ経済省、中小鉱山の支援に連携策
- メキシコ・ドラゴンゴ州の La Pitarrilla 金権益の調査本格化
- Alamos Gold 社、メキシコ・ソノラ州の金銀権益で好成果
- Cream Minerals 社、資金調達完了
- 活況を呈するメキシコ鉱業
- 開発が期待される SX-EW 方式の銅鉱山開発、メキシコ・ソノラ州
- メキシコのドラゴンゴ州で金銀脈の解明が進む

[4/22 付 No. 14]

- グアテマラ Buenavista ニッケル鉱山で探鉱開始

[4/28 付 No. 15]

- Mexgold 社、メキシコの El Cubo 金銀鉱山を買収
- Grupo Mexico 社、銅建値が同社の経営を後押し

- メキシコ Frisco 社、休止鉱山を再開

[6/3 付 No. 19]

- メキシコ・サカテカス州の銀鉱山、生産量大幅増加の見込み

[6/10 付 No. 20]

- パナマ、41 年ぶりに鉱業法改正

[6/17 付 No. 21]

- メキシコの鉱業生産、銅を中心に大幅な伸び、2004 年第 1 四半期の生産統計

[6/24 付 No. 22]

- カナダのファラロン社、メキシコのゲレロ州での探鉱を開始

[7/15 付 No. 25]

- メキシコの世界一の産銀会社、銅鉱山の開発に傾斜・多角化

[7/22 付 No. 26]

- メキシコで今最も注目される鉱山有望地域、Sinaloa 州 Cosala 町

[7/29 付 No. 27]

- Grupo Mexico 社の Cananea 鉱山でもスト発生

デンバー事務所発

(デンバー事務所は平成 16 年 7 月に閉所)

[4/8 付 No. 12]

- 米国内業者、急増する中国向け銅スクラップ輸出制限求める
- 米・Freeport-McMoRan 社、Rio Tinto 社からの出資を返上へ
- 加・NovaGold 社、Rio Tinto 社子会社と米・アラスカ州 Ambler 地区の VMS 鉱床探鉱で合意

[4/15 付 No. 13]

- 米・ネバダ州の地元議員、人員増強で鉱区認可手続き迅速化求める
- 加・Quadra 社、BHP Billiton 社の米・ネバダ州 Robinson 銅鉱山を買収；大手が捨てた中小鉱山の再生に活路

- 米・Exide 社の再生鉛生産障害は早期に解決

[4/22 付 No. 14]

- 米・Shieldalloy 社フェロバナジウム工場へのスト解決へ

[4/28 付 No. 15]

- Freeport-McMoRan 社、Grasberg 崩壊事故で 2004 年第 1 四半期は赤字に

[5/13 付 No. 16]

- Newmont 社、金価格高で増収でもコスト増等で減益に

- Phelps Dodge 社、第 1 四半期は大幅黒字

[5/27 付 No. 18]

- 米・Stillwater 社、業績回復でも経営上の困難続く

バンクーバー事務所発

[2/5 付 No. 3]

- カナダ・Falconbridge 社労組はスト突入 [2/19 付 No. 5]

- Falconbridge 社が Barrick 社からタンザニアニッケル・プロジェクトの権益 50%を購入

[3/4 付 No. 7]

- ファルコンブリッジ社、組合と合意、3 週間にわたるストが終了

[3/25 付 No. 10]

- ブリティッシュ・コロンビア州の鉱業大きく躍進と予測

[4/8 付 No. 12]

- Newmont、Barrick 買収の噂を否定
- Taseko 社、Gibraltar 鉱山再開を発表
- Wheaton River 社と Iamgold 社が合併に合意

[4/22 付 No. 14]

- ブリティッシュ・コロンビア州の休眠鉱山再開により鉱業活性化の兆し

- Placer Dome 社、チリの Cerro Casale プロジェクトを開発か

[4/28 付 No. 15]

- Falconbridge 社、ニッケル生産高 65%増の見込み
- Voisey's Bay 2005 年後半には生産準備が完了
- Ivanhoe 社、モンゴルの Turquoise Hill 売却を検討

- Teck Cominco 社、Pogo プロジェクトを一時中断

[5/13 付 No. 16]

- Noranda 社と Teck Cominco 社でオーストラリア亜鉛鉱山再開発計画
- Placer Dome 社がチリの新たな税制度に対し懸念を表明
- Teck Cominco 社、Pogo ゴールドプロジェクトを継続可能に

- Inmet Mining 社が Aur Resources 社を買収

[5/27 付 No. 18]

- カナダ・鉱業部門の第 1 四半期、利益増大
- ブリティッシュ・コロンビア州の鉱業活性化本格的に

- アラスカ Pogo 金鉱山、生産 3 か月遅

- Inco 社 Goro プロジェクト規模縮小と生産開始時期の延期を発表

- Sudbury の 2 鉱床で坑内探査開始

- バンクーバーのジュニア企業、Sullivan 鉱山周辺の鉱脈調査を開始

[7/8 付 No. 24]

- Teck Cominco 社、コロンビア川への水銀流出報道に対し反論

- 2003 年世界の鉱業部門の収益 95%上昇

- ブラジルの Chapada Copper/Gold Mine フィジビリティ調査結果を発表

[7/29 付 No. 27]

- Iamgold 社の投資家は Wheaton River 社の合併提案を拒否

- Aur Resources 社と Inmet Mining 社の合併中止

- ニッケルの今後の見通し

- 地元先住民グループ、Teck Cominco 社を相手に訴訟を起こす

- 中国 Minmetals 社、Noranda 社の入札に 60 億ドルを提示

[8/5 付 No. 28]

- Inco 社が第 2 四半期決算で Goro プロジェクトの評価損を計上

[8/12 付 No. 29]

- River Valley プロジェクトの推定埋蔵量が拡大

- Barrick Gold 社、オーストラリアの鉱山会社を買収か

- Barrick Gold 社、南米プロジェクトへの投資を発表

[8/19 付 No. 30]

- Iamgold 社、Gold Fields 社と合併か

ロンドン事務所発

[3/11 付 No. 8]

- トルコ Cayeli 鉱山、2004 年は大幅増産を計画
- 国際銅研究会の月報(2004 年 3 月)について
- フィンランドの Pyhasalmi 鉱山、2003 年は増産増収
- 南ア Palabora 鉱山、2003 年もフル操業達成できず
- ボツワナの Phenix ニッケル鉱山、2003 年は大幅な増産・増益
- Boliden 社の鉱山部門、2003 年は生産増
- ニッケルの 2003 年の生産量と消費量
- Anglo Platinum 社、2003 年も増産なるも減収減益

[3/18 付 No. 9]

- マリ共和国の Loulo 金鉱床の開発を開始：Randgold 社
- 国際鉛亜鉛研究会の 2003 年鉛亜鉛需給レビューについて
- Xstrata 社 2003 年業績：MIM 社買収で増収増益
- Rio Tinto 社、ポルトガルの Neves Corvo 銅鉱山を売却
- Impala Platinum 社、2003 年 7～12 月期は増産なるも減収・減益
- 南アのロイヤルテイ法案の動向：徴収は 2009 年から
- Anglo American 社 2003 年の業績：ドル安で操業利益減
- ナミビアの Scorpion 亜鉛鉱山、順調な立ち上がり
- BHP Billiton 社グループ 2003 年後期の業績：著しい増収増益

- Rio Tinto 社グループ 2003 年の業績：増収なるも実質は減益

- チュニジア Bougrine 亜鉛鉱山、2005 年に鉱量枯渇

[3/25 付 No. 10]

- アルメニアの貿易経済開発大臣、Kajaran 銅鉱山の売却方針を発表
- イランの Mehdiabad 亜鉛鉱床、パイロット・プラント設置へ
- ザンビアの Konkola 銅鉱山：2003 年は減産、依然として赤字
- トルコ国営鉱山の売却の公示
- トルコの銅金鉱床探査：BHP Billiton 社ら有望地 3 か所を抽出
- タンザニアの Kabanga ニッケル・プロジェクト、共同開発合意
- モザンビークの Moma チタンプロジェクト：Kenmare 社が開発工事会社と合意
- ニッケル需給、2003 年(修正)と 2004 年 1 月

[4/1 付 No. 11]

- ノルウェーのニッケル鉱床探査に 1.5 百万 C\$ 支出予定：Blackstone 社
- トルコ・国営銅鉱山銅製錬所の売却先決定
- Eldorado Gold 社、中国 CNGC 社との共同探鉱レビューを開始
- Rio Tinto 社、Freeport-McMoRan Copper & Gold (FCX) 社株を全て売却
- ジンバブエ政府が金鉱山の 49% 黒人所有を求める法案を提案
- Anglo American 社、Gold Fields 社株を Norilsk 社に売却

[4/8 付 No. 12]

- Rio Tinto 社、ロシアの金探鉱に関する JV 締結
- 南ア Nkomati ニッケル鉱山、増産に向け経済性評価を再検討中
- BHP Billiton 社、European Nickel 社とニッケル回収技術共同開発で合意

- Rio Tinto 社、スウェーデン Zinkgruvan 亜鉛鉱山を売却
[4/15 付 No. 13]
- South Atlantic 社、スウェーデンでの銅金探鉱オプション契約締結
- トルコの付加価値税制の変更と Kisladag 金プロジェクトへの悪影響
- マダガスカル Ambatovy ニッケル鉱床開発の冶金テストは優良で生産規模拡大の予定
- ポーランド銅公社：2003 年は増産、黒字に転換
- 南ア Palabora 鉱山、2004 年第 1 四半期の坑内採掘状況
- 銅 1 月は 7.2 万 t の生産不足
[4/22 付 No. 14]
- フィンランドの Kemi クロム鉱山、2003 年は減産
- フィンランドの白金族探査を継続：Gold Fields 社
- スペインの Aguablanca ニッケル鉱床開発：2004 年後半に生産開始予定
- ザンビア Mopani 鉱山が銅精錬能力の拡張を計画
- ザンビア Chambishi 鉱山は 2004 年増産の見込み
[4/28 付 No. 15]
- マリ西部及び南部の 5 つの金探査プロジェクトが進展
- Phelps Dodge 社、スウェーデンの銅金鉱床探査を開始
- Implats 社、Barplats 社株の売却額の銀行保証を取得
- 世界銀行、「鉱業の見直し」への対応決定を延期
[5/13 付 No. 16]
- 国際銅研究会の鉱山製精錬所一覧(2004 年 4 月)
- European Nickel 社トルコの Caldag ニッケル鉱床の経済性評価を開始
- Blackstone Ventures 社ノルウェーの Espedalen 鉱区で物理探査を完了
- 2003 年のコバルト生産量は 8.6%増
- イラン銅公社、新銅鉱山・製錬所の生産開始へ
- アイルランド Galmoy 亜鉛鉱山、新鉱床の開発計画を政府に提出
[5/20 付 No. 17]
- Oriel Resources 社、カザフスタンのニッケル鉱床開発に Mintek 方式採用
- Oriel Resources 社トルコの Gordes ニッケル鉱床開発に参入
- Xstrata 社、Windimurra バナジウム鉱山製錬所を閉鎖
- ジンバブエ Zimasco 社、フェロクロム炉の 1 基の生産を再開
- 南ア Palabora Mining 社、ZBS(硫酸ジルコニウム)の操業の閉鎖を決定
- 南アの新鉱業法、施行さる
- 南ア政府、付加価値化促進法案公表
[5/27 付 No. 18]
- 中国の銅製錬所、減産へ
- トルコ Cayeli 鉱山、1 四半期は大幅増産なるも目標達成できず
- Inmet 社、トルコ Cerattepe 銅プロジェクトの FS をまもなく完了
[6/3 付 No. 19]
- Afri-Can Marine Minerals 社、ナミビア大規模銅鉱床の 70%権益を取得
- ザンビア・Kansanshi プロジェクトは 8 月に生産開始
- ナミビア・Rosh Pinah Zinc 社、亜鉛精鉱を 39%増産
- Johnson Matthey 社、2004 年のプラチナ需給は均衡と予想
- トルコ政府、Cayeli 鉱山の権益 45%を売却へ

- モンゴル・Erdenet 銅鉱山、Outokumpu 社と銅製錬所建設へ
[6/10 付 No. 20]
- ジンバブエの 2003 年白金生産は倍増
- ザンビア・Konkola 銅鉱山に係る Sterlite 社との交渉に合意
- イラン銅公社、銅鉱床探査を開始
- スウェーデンの銅金鉱床探査を継続：Tertiary Minerals 社
- ザンビア Baluba 鉱山が銅生産を再開
- First Quantum Minerals 社、コンゴ民主共和国 Lufua プロジェクトの資源量を発表
[6/17 付 No. 21]
- イランの亜鉛製錬所建設を受注：Outokumpu 社
- 銅 2004 年第 1 四半期は 37.9 万 t の不足
- イラン・Mehdiabad 鉱床：亜鉛回収連続試験を開始
- Norilsk Nickel 社の大株主が Gold Fields 社の TOB を開始
- ザンビア・Chibuluma 鉱山の鉱石生産は 2004 年末までに月産 4 万 t に上昇
- ジンバブエ・Zimplats 社のプラチナ鉱山労働争議に遭う
[6/24 付 No. 22]
- Implats 社、プラチナ生産拡大と 2005 年のプラチナ供給不足を表明
- Boliden 社、銅精鉱確保へ向けロシア・東欧企業と協議
- ブルガリア・Elatsite 銅鉱山、粗鉱生産量倍増へ
- Kenmare Resources 社、モザンビーク Moma チタン鉱物プロジェクトの資金調達を発表
[7/1 付 No. 23]
- Albidon 社、ザンビア Munali ニッケル・プロジェクトで 2 つの新鉱化帯を発見
- Adastra Minerals 社、コンゴ Kolwezi 鉱さいプロジェクトの所有権獲得
[7/8 付 No. 24]
- 南ア・Drenthe 白金族鉱床は 99.4 百万 t
- Discovery Nickel 社、ボツワナの Brownfields ニッケル・プロジェクトの 80% 権益を獲得
- 南ア・Angas 亜鉛プロジェクトで更なる高品位部分
[7/15 付 No. 25]
- 南ア・Palabora 社の 2003 年の年次報告
- 国際銅研究会の月報(2004 年 7 月)
[7/22 付 No. 26]
- Bindura Nickel 社、コンゴ民主共和国の Gecamines にニッケルの共同事業を提案
- モーリタニア政府が First Quantum Minerals 社の Guelb Moghrein 銅・金プロジェクトの 80% 権益取得を承認
[7/29 付 No. 27]
- ザンビアの 2 つの古い銅鉱山が生産再開
- トルコ Tunceli 銅プロジェクトで有望な中間結果：Anatolia 社と Rio Tinto 社
- トルコの地方裁判所が Ovacik 金鉱山の操業許可無効の評決
- トルコ鉱業法と付加価値税法の改正を評価：Eldorado Gold 社
[8/5 付 No. 28]
- Zimplats 社の 2004 年第 2 四半期の業績
- Anglo Platinum 社、2004 年前期は 31% 増益
- 南ア・Palabora 社の 2004 年第 2 四半期の生産状況
- Caldag ニッケル・プロジェクト、トルコ政府から環境許可取得
- Inmet 社、トルコ Cayeli 鉱山の優先入札者に選ばれる
- Lomero-Poyatos 探鉱プロジェクトで有望な結果：Cambridge 社

[8/12 付 No. 29]

- Albidon 社、チュニジア Nefza-Fernana 鉱区の探鉱権承認を獲得
- RIO TINTO 社グループ 2004 年前期は過去最高の業績
- 2004 年 5 月、銅は 5.7 万 t の生産不足(国際銅研究会：2004 年 8 月)
- ポーランド銅公社、2004 年前期は増収増益
- Anglo American 社、2004 年前期は増収増益

[8/19 付 No. 30]

- Equinox 社、ザンビア Lumwana 銅プロジェクトの権益を 100%獲得へ
- チュニジアの Bougrine 亜鉛鉱山の生産はさらに減退
- Xstrata 社、2004 年前期は増収増益、旧 MIM 部門の合理化を継続
- Boliden 社、2004 年前期は増収増益：市況好転が寄与

[8/26 付 No. 31]

- カナダ・First Quantum Minerals 社の 2004 年第 2 四半期と前期業績
- ザンビア・Konkola 銅鉱山に係る交渉妥結
- フランス・Eramet 社、2004 年前期のニッケル精錬生産量は 19%減
- スウェーデンの探鉱区設定状況：Anglo American 社が最大面積を保有
- スペイン・Rio Tinto 銅鉱山、年内にも操業再開へ：銅価格の回復が背景に

キャンベラ事務所発

[3/4 付 No. 7]

- 豪・経営破たんの Pasmaico, Zenifex として再上場

[3/11 付 No. 8]

- 豪・Macquarie 銀行、Herald Resources 社に出資
- 豪・Equinox 社、ペルーの金鉱床探鉱でアライアンス

[3/18 付 No. 9]

- 豪・Fox Resources 社、中国向け銅ニッケル精鉱輸出契約

- PNG・Wafi 金プロジェクトで鉱物資源量増加

[4/1 付 No. 11]

- 豪・Anvil Mining 社、加トロント上場
- 豪・Equinox 社、ペルーの金鉱床探鉱でアライアンス

[4/8 付 No. 12]

- 豪・BHP Billiton、組織を簡素化
- PNG：Ok Tedi 鉱山減産
- インドネシア：特別森林地域での露天採掘鉱山規制を緩和措置

- 豪・BHP Billiton、Ravensthorpe ニッケル・プロジェクトにゴーサイン

[4/22 付 No. 14]

- 豪・探鉱投資が回復、世界シェアは減少
- 豪・南オーストラリア州政府、大鉱床発見のための支援政策
- 豪・ベンディゴ金鉱山再開発

- 豪・Anglo American が豪とインドのニッケル・プロジェクトを Goldstream に譲渡

[6/10 付 No. 20]

- 豪・Oxiana 社、中国雲南省の探鉱 JV に調印

[6/17 付 No. 21]

- 豪・Apex 社、中国 Tianshan 山脈で試錐探鉱開始

[7/1 付 No. 23]

- 豪・Lady Annie 銅鉱山開発へ
- 豪・Xstrata 社、Mt. Isa 鉱山での亜鉛・鉛露天採掘へ

- フィリピン・Philex Gold 社、Boyongan プロジェクトの資源量を発表

- タイ・Oxiana 社 Thengkhamb プロジェクト

[7/8 付 No. 24]

- 中国・Michelago 社、外貨全額出資企業(WFOE)として探鉱実施

- 豪・2003 年度探鉱投資増加、ベースメタル、金は減少
- 豪・Iluka 社、Douglas 鉱山開発に 2.7 億豪ドル
- 豪・Sally Malay 社と Donegal 社、WMC から Lanfranchi プロジェクト買収
- 豪・Telfer 鉱山まもなく生産開始
- 豪・WMC と Lac Drumund 社、ニッケル探鉱で JV

[7/22 付 No. 26]

- 豪・2003 年度開発投資増加
- 豪 Lion Ore 社、Western Area 社との融資で合意
- 豪・Zinifex 社、Century 亜鉛鉱山周辺で探鉱再開

- 豪・Lady Annie 銅鉱山、開発へ

[8/5 付 No. 28]

- 豪・WMC Resources、中国でのニッケル探鉱に進出

北京事務所発

[1/22 付 No. 1]

- 中国最大の湿式銅製錬所が哈密で着工
- チャンビシ銅鉱山(ザンビア)、2003 年の生産は予想を大きく下回る
- 金川集団会社と Marc Rich 協力協定を締結
- 包頭華鼎銅業、第 1 期工事は 3 万 t のアノード生産規模で着工
- 金川ニッケル都公司、3 つの銅加工プロジェクトに対し企業誘致
- 貴州省は峨嵋山玄武岩銅鉱でカナダと探査協力

[2/26 付 No. 6]

- 新疆アシュレー銅鉱山開発プロジェクト、開発準備完了
- 中国最大のタングステン業会社が設立
- 中国 2003 年のニッケル及びニッケル精鉱の生産は堅調に増加、金川は 26.67%増

[3/11 付 No. 8]

- 江西銅業公司 2003 年銅地金の生産量、対前年比 48%の増加
- 大冶有色金属公司 2003 年銅地金生産量、11.9 万 t
- 2003 年の中国銅地金輸入は、135.7 万 t
- 雲南銅業、グラスベルグからの銅精鉱は 5 月に入荷見込み
- 雲南銅業、2004 年の銅地金生産量は 21 万 t を計画

[4/1 付 No. 11]

- 金川集団有限公司 2004 年の主要生産経営指標を公表
- 江西銅業株式会社、2004 年、2005 年の金、銀、銅の増産計画公表
- 雲南銅業集団公司、銅資源確保に積極策を展開
- 中国・国土資源部、「鉱産資源登記統計管理方法」を公布

[4/15 付 No. 13]

- 中国有色集団、ラオスで鉱山開発協力に着手か
- 内蒙古におけるレアアース生産、2004 年は 93,200t 以下に生産調整
- 紫金鉱業公司、銅・金鉱山開発を急ぐ
- 中国 2003 年のバッテリー生産、輸出ともに大幅増加
- 2004 年“中国国際銅業フォーラム”10 月末開催予定

[4/22 付 No. 14]

- 新疆の鉱産資源探査・開発が重点プロジェクトに
- 江西銅業集団公司、中国 3 番目の規模の銅鉱床開発に着工
- 葫蘆島有色集団、第 1 四半期非鉄金属生産量、大幅に増加

[4/28 付 No. 15]

- 金川集団公司、第 1 四半期は年間目標の 42%を達成

□ 銅陵有色金属集团公司、3年以内に電解銅の生産能力45万tに増強

□ 金隆銅業公司、21万tに製錬能力アップに着手、同時に環境改善にも配慮

□ 中国第1四半期の銅生産量45.77万tで17.3%増加

[5/27付 No. 18]

□ 中国産銅7社、銅精鉱輸入量の削減を決定 [6/10付 No. 20]

□ 銅陵有色公司獅子山銅鉱山の冬瓜山鉱開発、最終段階に

[6/24付 No. 22]

□ 中国、マクロコントロールにより銅供給不足の可能性あり

□ 中国、チリと銅資源確保へ

[7/1付 No. 23]

□ 江西銅業、パキスタンのSaindak銅鉱山拡張へ投資

□ 中国・銅製錬各社、銅精鉱の輸入量を削減させ加工費アップ

□ 江西地質勘査局、非鉄金属資源の開発に関するプロジェクト公表

[7/15付 No. 25]

□ 銅陵集団金隆製錬所の拡張工事、順調に進捗

□ 雲南羊拉銅鉱山、第1期工事8月に着工

□ 中国の輸入カソード、5月は大きく減少

[7/22付 No. 26]

□ 中国・2004年上半期の非鉄金属生産量、2003年同期を全て10%以上の増加

□ 中国の2004年上半期の主要銅製錬企業の銅地金生産量、大冶、白銀を除いて増加

[7/29付 No. 27]

□ 中国五鉱集团公司、チリとの銅開発プロジェクトは順調に進展か

□ 雲南銅業集团公司、2004年上半期のカソード生産は10万t

□ 銅陵有色金属集团公司、2004年銅生産量を38万tに上げる見込み

□ 新疆有色集団、キルギスで探鉱活動を開始

[8/5付 No. 28]

□ 金川集团公司、上半期の生産は好調に推移

□ 中国・2004年上半期の銅精鉱輸入は2.35%減

□ 中国五鉱集团公司、ノランダ社買収記事を真っ向から否定

[8/12付 No. 29]

□ 中国、ミャンマーと鉱物資源開発協力実施へ

□ 米国、中国への銅スクラップ輸出禁止措置を否定

[8/26付 No. 31]

□ 中国・雲南省最大の銅鉱床開発プロジェクト、羊拉銅鉱床開発着手

□ 日本の非鉄ベンチャー企業、中国で日本初の鉱山開発準備着々と前進

□ 中国・大冶有色金属公司、2004年の銅生産量目標を上方修正

□ 中国・雲南省政府、雲南銅業集団に対し電力供給を保証

□ 中国・金隆銅製錬所の拡張工事、2005年8月までに完了

バンコク事務所発

[3/11付 No. 8]

□ インドネシア・ポンコール鉱山で火災7人死亡

[3/25付 No. 10]

□ インドネシア・保護林での操業停止鉱山、操業再開へ

[4/1付 No. 11]

□ タイ銅製錬生産開始へ

[4/8付 No. 12]

□ インドネシア・鉱業各社、増益決算

[4/22付 No. 14]

□ タイ・銅精錬タイ・銅製錬、中国大手と資本提携も視野

[4/28付 No. 15]

□ フィリピン・鉱山開発地を経済特区に

[5/20付 No. 17]

□ タイ・銅輸入税引き上げ

[5/27 付 No. 18]

- インドネシア・大統領令で鉱業 13 社の保護林操業許可の方向へ

[6/3 付 No. 19]

- タイ・銅輸入関税据え置き
- フィリピン・鉱物生産額、価格上昇により 19%増

[6/10 付 No. 20]

- インドネシア・鉱業 3 社の株式売却

[6/17 付 No. 21]

- インドネシア・保護林での操業再開は厳しく規制

[6/24 付 No. 22]

- タイ・カドミウム汚染対策で日本に支援依頼

[7/1 付 No. 23]

- タイ・パデン社、亜鉛輸入関税引き下げで対策検討

[7/8 付 No. 24]

- フィリピン・鉱業振興に外資必要、貿易産業相が再確認

[7/22 付 No. 26]

- インドネシア・保護林での 13 社の操業再開、国会が承認

[8/12 付 No. 29]

- ラオス・Phu Bia 鉱山 2005 年 3 月採掘開始へ
- 英 Toledo 社、フィリピンパラワン島でニッケル採掘権益取得

アルマティ事務所発

[1/22 付 No. 1]

- カザフスタンにおける 1~11 月間の非鉄金属生産量
- ロシア連邦、2003 年の金採掘量は 175~180t の見通し
- Kazakhmys 社、2003 年の精錬銅生産量は 3.3%減
- ロシア連邦、2003 年のパラジウム販売額は 53%増

[1/29 付 No. 2]

- ロシア、貴金属を含む鉱物資源の輸出割当枠を承認
- カザフスタン政府、UKTMK 社の国家保有株を売却予定
- Kumtor 金鉱山(キルギス)の所有が移転された Cameco 社の新会社について
- ロシア Primorsky コンビナート、2003 年のタングステン精錬生産量は 16.3%増
- ロシア、ウラン鉱山開発を行う国際合弁会社に 14 百万 US\$を投資

[2/5 付 No. 3]

- Highland Gold Minin 社(英)、ロシアで多金属鉱床を開発
- ロシアの Suhoi Log 金鉱床の開発ライセンスについて
- カザフスタンの鉛・亜鉛企業、タジクのコンビナートと銀・鉛の合弁会社を設立

[2/19 付 No. 5]

- Kazchrome 社、2003 年のフェロアロイ生産量は 11%増を記録
- カザフスタンにおける 2003 年の非鉄金属生産量
- ロシアの Sibirpolimetall 社、コンビナートの建設を開始
- ロシアの GaiskyGOK、2003 年の精錬銅生産量は 5%増
- ロシアの Chelyabinsk 亜鉛工場、2003 年の亜鉛生産量は 7%増
- ロシア政府、金鉱床の探査・採掘ライセンスを 2 社から剥奪
- カザフスタンの Charaltyn 社、2004 年の金生産量を 2.5t と倍増予定
- RUSAL 社、タジクアルミに対する 2003 年の投資額は 45 百万 US ドル

[2/26 付 No. 6]

- Kazakhmys 社、1 月の精錬銅生産量は 0.4%減の 36 千 t

- Norilsk Nickel 社、2004 年のパラジウム生産量は 83t 程度か
[3/4 付 No. 7]
- キルギス、2003 年における総探鉱投資額は 34%増
- ロシアの Polimetal 社、銀生産量で世界のトップ 10 入り
- カザフ政府、2015 年までのウラン・レアメタル産業振興計画を承認
- ウズベキスタンの Zeravshan-Newmont 社、2003 年の金生産量は 15.5%減
- BEMA GOLD 社(加)、ロシアの金鉱床探査を加速
[3/11 付 No. 8]
- ロシアの 2003 年 PGM 生産量、白金は 21%増、パラジウムは 5%増
- [3/18 付 No. 9]
- キルギス政府、機構改革で地質・鉱物資源庁が鉱業企業の活動を一元管理へ
- Kazakhmys 社、2004 年に Nurkazgan で 825 千 t の銅鉱石を生産予定
[3/25 付 No. 10]
- Stillwater 社、877 千 oz のパラジウムを 2 年間で売却予定
[4/1 付 No. 11]
- ロシアの金生産大手企業の 2003 年実績
- ロシア最大の亜鉛地金メーカー、2004 年に精鉱 70 千 t を輸入
- Norilsk Nickel 社が Gold Fields 社(南ア)の権益 20%を取得
- アルメニア政府、Agarak 銅・モリブデンコンビナート GOK を米国企業に売却
[4/8 付 No. 12]
- カザフ開発銀行、同国初のアルミ電解工場に 300 百万 US ドルを投資
- グルジアの Ferro 社、日商岩井とシリコマンガン販売の長期契約
[4/15 付 No. 13]
- Rio Tinto 社と Peter Hambro 社(英)がロシアで金の J/V 探鉱
- Kazakhmys 社、英国のトレーダーと銅の輸出版売契約を締結
- Cameco 社、カザフのウラン鉱山開発に 38 百万 US ドルの投資計画
[4/22 付 No. 14]
- 加企業、ロシア・コラ半島での PGM 鉱床の探鉱成果を公表
- Norilsk Nickel 社、コラ半島で 350t 規模の PGM 鉱床を発見
- KazZinc 社、カザフスタン北部で亜鉛鉱床を買収、2006 年の出鉱を予定
- ロシア UGMK 社、ウラル南部の銅鉱山拡張に 120 百万 US ドルを投資
- アゼルバイジャンの金鉱床開発に Ivanhoe 社など外資が関心
[4/28 付 No. 15]
- カザフスタン、2003 年の地下資源探鉱費は 940 百万 US ドル
[5/20 付 No. 17]
- Kazakhmys 社、2004 年の新電解工場の亜鉛地金生産は 30 千 t の見込み
- Norilsk Nickel 社、金鉱床調査の 2004 年予算は 30 百万 US ドル
- ロシアの Gaisky GOK、Oseneye 銅鉱床の開発に着手
[5/27 付 No. 18]
- 2003 年のロシアの白金輸出量は 7%増
- 南ア・金、白金族金属 2003 年売上はともに減少
[6/3 付 No. 19]
- ロシア・UGMK 社の傘下企業の 2004 年銅生産計画
- High River Gold 社(加)によるロシア・アムール州の金鉱床開発プロジェクト
- ロシア・ブリヤート共和国の多金属鉱床開発プロジェクト
- 中国企業、モンゴルの亜鉛鉱床開発でコンビナートの建設を準備

[6/10 付 No. 20]

- Norilsk Nickel 社、ニッケルなど埋蔵量の一部を公表

[6/17 付 No. 21]

- カザフスタン・Kazakhmys 社、2004 年投資額は 63.5%増の 210 百万 US ドル
- カザフスタン・Kazkhrom 社、2003 年の純利益は 120%増
- ロシア・Ufaleinikel 社、ニッケル生産は休止中もコバルト生産は継続
- 中国企業、ロシア極東のマンガン鉱床開発に地方政府と合意
- ロシア・沿海地方で白金・金の鉱徴地を発見

[6/24 付 No. 22]

- Yuzhpolimetal 社(カザフスタン)、コークス高騰の影響で鉛生産を休止か
- ウズベキスタン、鉱物資源産業に対して超過利得税を導入
- キルギス鉱山業界、新税法で付加価値税の減を政府に要望

[7/1 付 No. 23]

- Kaztsink 社、東カザフスタン州で亜鉛鉱床の探鉱・開発ライセンスを取得
- ロシア企業、北部ウラル地域で銅・亜鉛鉱床の鉱山開発に着手

[4/8 付 No. 24]

- グルジアのマンガン生産国営企業、テングラーで民営化の予定
- Kumtor 鉱山の地質調査に Centerra Gold 社が 4 百万 US ドルを投資

[7/15 付 No. 25]

- ロシアの UGMK 社、鉛・亜鉛コンビナートの再開に 9 百万 US ドルを投資
- ロシアの NOK 社、錫精鉱の 2004 年生産量は 15%増を計画
- ロシア、法改正で資源利用ライセンスの認可を連邦政府に一元化の方針
- Kazakhmys 社、2004 年上半期の銅地金生産量は 4.4%増の 212 千 t

[7/22 付 No. 26]

- ロシアの Novgorod 社、2004 年上半期の電気銅生産量は 19 千 t
- ロシアの Karabashmed 社、2004 年上半期の粗銅生産量は 1.4%増
- Kazchrome 社、2004 年上半期のフェロアロイ生産量は 534 千 t
- カザフスタン・2004 年上半期の非鉄金属生産量を公表
- Ivanhoe 社によるモンゴルの Kharmagtai 銅鉱床の調査結果
- Norilsk Nickel 社、Talnakh 鉱床区における鉱山の拡張計画を発表
- Norilsk Nickel 社、2004 年ニッケル生産量は 125~126 千 t の計画
- Norilsk Nickel 社、大気汚染防止など環境対策に 5 年間で 1 億ユーロを投資予定

[8/5 付 No. 28]

- ウクライナ・ZTMK 社、2004 年上半期のスポンジチタン生産量は 8%増
- キルギス・Kyrgyzaltyn 公社、2004 年上半期の金生産量は 11%増
- ロシア・2004 年上半期の金生産量は 6.4%増の 62t
- ロシアの亜鉛生産者 2 社、2004 年上半期の電気亜鉛生産量は 4~6%増

[8/12 付 No. 29]

- 英企業、カザフスタン北部でニッケル・コバルト鉱床開発の予定
- ロシア・カザフ合弁 RosKazMed 社、カザフの新規銅鉱山開発へ向け始動
- ロシア・Copper Group 社、設備増強で 2004 年電気銅生産量 130 千 t を予定
- ロシア・Evraz Holding 社、上半期のバナジウム精鉱生産量は 1.4%増と発表
- ウクライナ・2004 年上半期のマンガン精鉱生産量は 2.7%増
- グルジア・Chiaturimarganets 社、上半期のマンガン精鉱生産量は 33%増

[8/19 付 No. 30]

- ロシア VSMP0 社、2004 年上半期のチタン生産量は 50%増
- 2004 年上半期のロシアの非鉄金属輸出、ニッケルは 4%増、銅は 28%減
- 英企業、ロシア・コラ半島における PGM の探鉱成果を発表

[8/26 付 No. 31]

- ロシア国会、地下資源法の改正を採択
- ロシア・Norilsk Nickel 社、2004 年のニッケル販売量は 18%減の 252 千 t - 銅販売量は前年と同じ 467 千 t を予定 -
- ロシア政府、金鉱床の埋蔵量データの機密扱いを解除

本部発

[2/12 付 No. 4]

- ザンビア Kansanshi プロジェクト生産開始は 2005 年か
- BHP アフリカでアルミ精錬さらなる増強を模索

[2/19 付 No. 5]

- 南アフリカ・ロイヤルティ法成立時期未定
- 南ア・AngloPlatinum 社 2004 年はコスト抑制を重点課題に
- ランド高により南アの 2003 年鉱業収入が減少
- アフリカ鉱業投資会議でのプラチナ情報

[4/1 付 No. 11]

- マリ、2003 年の金生産量は減少も世界第 10 位

[4/15 付 No. 13]

- Norilsk 社、大プラチナ鉱床を発見

[7/8 付 No. 24]

- 南ア・新鉱業法での鉱業関係申請は 105 件
- 南ア政府は新規開発に黒人マジョリティーを要請か
- ジンバブエ・Zimplats 社スト終了
- AngloGold、ロシアの金鉱業に投資

- CVRD の Noranda 買収について

[8/19 付 No. 30]

- インドにおける鉱業関係外資受け入れ
- ベトナム、Lang Song 県の投資促進
- 中国の西部開発促進策